

社会資本整備総合交付金チェックシート(事前調査)

計画の名称：射水市都市公園の長寿命化と安全・安心な公園づくり(防災・安全)

事業主体名：射水市

H28.3.16

事業名		射水市都市公園安全・安心対策事業
①目標の妥当性	上位計画等との整合性	射水市総合計画、射水市都市マスタープラン等に位置付けられている計画と整合が取れている。
	地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	市民アンケートの結果から災害時の避難地としての機能や身近な公園の充実を求める声が多くあり、公園施設の長寿命化対策という目標を掲げることにより課題解決の一助となる。
②整備計画の効果・効率性	整備計画の目標と定量的指標の整合性	長寿命化計画を基とした各公園施設の長寿命化対策の進捗度は目標そのものである。
	定量的指標の明瞭性	調査結果を基にした指標であり、判りやすく配慮した明瞭な指標となっている。
	目標と事業内容の整合性	公園施設の長寿命化対策事業は、目標と事業内容がほぼ同一と考えられる。
	事業の効果	長寿命化対策を実施することにより、公園施設の安全が確保され、安心して公園の利用が可能になる。
③整備計画の実現可能性	円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	都市公園の遊戯施設は、子育て世代を中心によく利用されており、安心・安全で魅力ある公園への期待は高い。事業実施により、公園施設の安全性が確保される。
	地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	都市公園の遊戯施設は、近隣の子育て世代を中心によく利用されており、安心・安全で魅力ある公園への期待は高い。

事前評価については、公園施設長寿命化計画策定調査前のものであり、調査結果後に資料を基に再度見直しを行う。